

要 望 書

(令和8年度倉吉市に対する要望)

倉吉商工会議所

令和 7 年 9 月 2 9 日

倉吉市長
広 田 一 恭 様

倉吉商工会議所
会 頭 河 越 行 夫

令和 8 年度倉吉市に対する要望について

倉吉市におかれては、商工業対策、移住定住対策、特に若者定住対策を強化した「倉吉の人口を増やす」ための諸施策の実施等、積極的に取り組んでいただき感謝いたします。

令和 8 年度においても、地域一体での「倉吉の人口を増やす」取り組みの推進に向けて倉吉商工会議所は全力を挙げて取り組みます。とりわけ、県立美術館開館を契機とする地域経済発展の具体的取り組みについては昨年度同様積極的に進めていきます。さらには、「空き家活用センター」については、全国一の取り組みとなるよう進めていきますので、倉吉市におかれても引き続き絶大なご支援をいただきますよう、以下の取り組みについて要望いたします。

◎要望事項

- 1 人材確保、移住・定住対策、若者定住対策、広報
- 2 倉吉の強みの強化
- 3 県立美術館開館を契機にした地域活性化
- 4 女性が安心して暮らし、子供を出産し、子育てできる環境整備
- 5 シティプロモーション担当の新設
- 6 財源確保
- 7 災害に強い住宅づくりへの助成

【令和8年度 倉吉市に対する要望項目】

1 人材確保、移住・定住対策、若者定住対策、広報

- (1) 県内教育機関と連携した地元就職意識の啓発
 - ①地元企業情報の発信、大学、高校、専修学校生等への認知度向上に向けた広報強化
- (2) I、J、Uターンを希望する若者へのメリット強調、各種補助金の充実
 - ①就職希望者への奨学金免除、社宅等低コスト住居提供等の効果的な施策展開、広報強化
 - ②就学希望者への奨学金交付、低コスト住居提供、賄い付き住居提供、各種補助金新設、広報強化
- (3) 外国人雇用対策の強化、安心して暮らせる環境づくり、相談窓口開設
 - ①受入企業への社宅等低コスト住居提供、雇用に係る経費の補助
 - ②倉吉市内に日本語学校開設の検討をお願いしたい
- (4) 企業への各種補助金等の充実、広報強化
 - ①企業立地補助金の投資金額の見直しと雇用増を伴わない設備投資等への補助
 - ②IT・DX化の推進や省力化等への賃上げ要件を伴わない支援施策充実
 - ③地元企業への情報の発信、企業との情報共有、広報強化
 - ・各種支援施策の企業への周知の強化
 - ・各部局の企業支援施策の一元化した情報発信（ホームページ等）
 - ④河北地区、上北条地区での商業、工業、宅地展開等土地利用計画の変更
 - ⑤燃油・電気代（エネルギー）・原材料等の高騰、創業者、事業承継・人材確保等への支援継続と新分野展開への支援
 - ⑥産業競争力強化法に基づく創業支援等事業計画認定による中小企業相談所補助金の増額
 - ⑦県外企業の市内進出の際、地域との友好的な関係構築を促す
- (5) 当所への委託事業（チャレンジショップ事業、倉吉春まつり事業等）に係る人件費相当額（事務費）の手当
- (6) 「パートナーシップ構築宣言」制度の周知強化
- (7) 物価高騰、人件費高騰等に対応した公共工事の適正な請負代金の設定ならびに適正な工期の確保

(8) 西倉吉工業団地の環境整備

①物流対策のための工業団地内の降雪時の除雪強化

(9) 学校教育(小、中学校)でのふるさと愛着教育の充実、中高一貫校の検討

①小・中学生への地元企業の認知度向上

②キャリア教育の充実

2 倉吉の強みの強化(倉吉といえば〇〇の確立)

(1) 「倉吉の名物(誇り)を30創ろう」

①多くの市民参画による強み探し、市民との共有、具体的な施策実施、広報強化

②実現可能な30に絞り、早く実施してほしい

(2) 「空き家活用センター」による、中心市街地活性化

①空き家、空き店舗、空き地、古民家等の調査、活用によるまちの価値を上げる

②まちの顔を整える(地域資源の最大活用化)

③地方創生交付金の有効活用によるハード整備

④空き家等の改修に伴う支援の対象範囲を貸主にも拡大してほしい

(3) コンテンツ活用

①伯桜鵬関、琴櫻関、牛骨ラーメン、フィギュア、アニメ、ウオーク、癒し、淀屋、倉吉緋、はこた人形、日本海駅伝、倉吉女子駅伝、クライミング等、コンテンツのオンリーワンへの磨き上げ、広報強化

②映画「遥かな町へ」を契機とする倉吉の誇り醸成

③「くらすけくん」プロジェクト

・「くらすけくん」を世界に通じるブランドに仕立てる

(4) 打吹山・打吹公園整備、国庁跡の観光整備

・桜の保全、保護、打吹山山頂の整備、国庁跡駐車場、建物復元

(5) 安全で快適な歩道整備

(6) 関金活性化

①「商業情報複合施設」の設置、貴重な温泉活用、廃線跡に代表される豊富な観光資源の活用強化、湯命館や星取テラスせきがねを軸とした施設間連携の強化

3 県立美術館開館を契機にした地域活性化

- (1) 施設間移動の最適化
- (2) 来訪体験の深化
- (3) 統一的なプロモーションの強化
- (4) 倉吉情報の発信強化
- (5) 倉吉固有のコンテンツとの連携
 - (グッドスマイルカンパニーとの連携、アート格納庫 M との連携)
- (6) 市外からの道路網整備
 - ①北条湯原道路の早期完成
 - ②山陰道から 179 号へのアクセス道路の早期完成
- (7) 円形劇場活性化
 - ①倉吉の貴重な観光資源としての充実に向けた補助、支援、駐車場、案内看板等の環境整備
 - ・コナンの部屋等人気コンテンツ展示室設置についての支援
- (8) 交通機関に関して
 - ①休日前、土日祝日等、観光需要増加に対応する、タクシーの台数増、IT 対応
 - ②倉吉駅の「みどりの窓口」の有人化による利便性の向上
 - ③公共交通機関の IT 化、キャッシュレス化
 - ④スーパーはくとダイヤ改正、東京往復バスキャメル号復活、岡山へのアクセス
 - ⑤倉吉駅から市内を走るループバスの運行

4 女性が安心して暮らし、子供を出産し、子育てできる環境整備

- ①保育所を利用せず在宅で子育てを行う家庭への現金給付
- ②産後ケアが受けやすい環境整備（産後ケアサービスの増及び、サービス利用条件の緩和）
- ③男性、女性問わず、若いうちから自分の健康を意識し将来の結婚、出産に備えるプレコンセプションケアの推進

5 シティプロモーション担当の新設

(1) 市内外、国外へのプロモーション担当の新設による、倉吉市の魅力、情報の効率的な発信

- ・一括外部委託によるページビューの格段の増

6 財源確保

(1) 上記事業推進のため、ふるさと納税、企業版ふるさと納税の強化、充実、ゆかりのある人の掘り起こしの強化

7 災害に強い住宅づくりへの助成

(1) 大震災を経験した倉吉市として、南海トラフ等大地震への備えとしての住宅づくりへの助成金の創設、充実

- ・部屋ごとの防災拠点化への支援